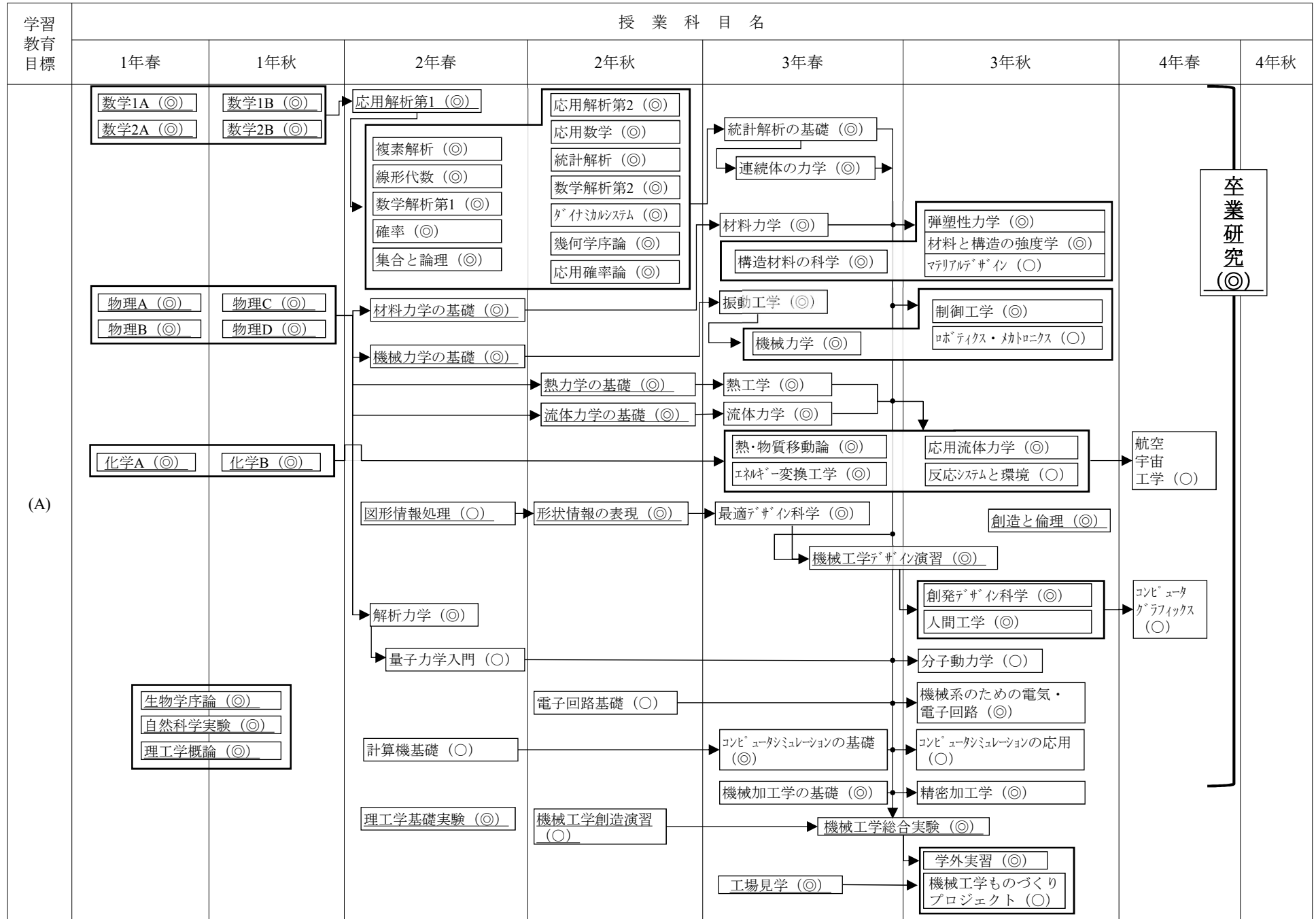


学習・教育到達目標を達成するために必要な授業科目の流れ

※アンダーラインは必修科目，◎は学習・教育目標を達成するために特に重要な科目，○は比較的重要な科目である。



学習 教育 目標	授 業 科 目 名							
	1年春	1年秋	2年春	2年秋	3年春	3年秋	4年春	4年秋
(B)			応用解析第1 (○)	データシステム (○)	統計解析の基礎 (○) → 連続体の力学 (○)			
			材料力学の基礎 (○)		材料力学 (○)	弾塑性力学 (○) 材料と構造の強度学 (○) マテリアルデザイン (○)		
			機械力学の基礎 (○)		振動工学 (○) → 機械力学 (○)	制御工学 (○) ロボティクス・メカトロニクス (○)		
				熱力学の基礎 (○)	熱工学 (○)			
				流体力学の基礎 (○)	流体力学 (○)			
					熱・物質移動論 (○) エネルギー変換工学 (○)	応用流体力学 (○) 反応システムと環境 (○)	航空宇宙工学 (○)	
			図形情報処理 (◎)	形状情報の表現 (◎)	最適デザイン科学 (◎) → 機械工学デザイン演習 (◎)	創造と倫理 (◎)		
			解析力学 (○)			創発デザイン科学 (◎) 人間工学 (○)	コンピュータグラフィックス (◎)	
	情報学基礎 (○)					分子動力学 (◎) 機械系のための電気・電子回路 (◎)		
	自然科学実験 (○) 理工学概論 (○)		計算機基礎 (○)		コンピュータシミュレーションの基礎 (◎) 機械加工学の基礎 (○)	コンピュータシミュレーションの応用 (◎)		
			理工学基礎実験 (○)	機械工学創造演習 (○)	→ 機械工学総合実験 (◎)			
					工場見学 (◎)	学外実習 (◎) 機械工学ものづくりプロジェクト (○)		
								卒業研究 (◎)

※アンダーラインは必修科目，◎は学習・教育目標を達成するために特に重要な科目，○は比較的重要な科目である。

学習 教育 目標	授 業 科 目 名							
	1年春	1年秋	2年春	2年秋	3年春	3年秋	4年春	4年秋
(C)				<u>流体力学の基礎 (○)</u> <u>形状情報の表現 (○)</u>	流体力学 (○) 最適デザイン科学 (○) 機械工学デザイン演習 (◎)	<u>応用流体力学 (○)</u> <u>反応システムと環境 (○)</u> 創造と倫理 (◎) 人間工学 (○) 分子動力学 (○) コンピュータシミュレーションの応用 (○)		卒業研究 (◎)
	<u>自然科学実験 (◎)</u> <u>理工学概論 (○)</u>		理工学基礎実験 (◎)	機械工学創造演習 (◎)	構造材料の科学 (○) 工場見学 (○)	<u>機械工学総合実験 (◎)</u> <u>学外実習 (○)</u> <u>機械工学ものづくりプロジェクト (◎)</u>		
(D)	英語1 (◎)	英語2 (◎)	英語3 (◎)	英語4 (◎)	流体力学 (○) 機械工学デザイン演習 (◎)	応用流体力学 (○) 創造と倫理 (◎) 人間工学 (○) コンピュータシミュレーションの応用 (○)		卒業研究 (◎)
	<u>情報学基礎 (○)</u> <u>自然科学実験 (○)</u>		理工学基礎実験 (○)	機械工学創造演習 (◎)	工場見学 (○)	<u>学外実習 (○)</u> <u>機械工学ものづくりプロジェクト (◎)</u>		

※アンダーラインは必修科目，◎は学習・教育目標を達成するために特に重要な科目，○は比較的重要な科目である。